

艇跡

2021年12月号

発行：名古屋工業大学ボート部

編集：青野康紀 杉本あさひ 安田悠乃 山内梨紗子
上野優奈 柘植小夏 山下昇吾

寒さが厳しくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

あっという間に2021年が終わりに近づき、先日の名大新人戦をもって年内の大会は全て終了いたしました。これからは冬期のトレーニングが始まり、練習や大会を通して見つけたそれぞれの課題を克服できるように日々精進してまいります。今後ともご支援、ご声援のほどよろしくお願いいたします。



目次

中部学生新人競漕大会	2
名古屋レガッタ	5
全日本大学選手権大会	9
名古屋大学・名古屋工業大学新人対校競漕大会	11
今後の予定	13

中部学生新人競漕大会

すがすがしい秋晴れの下、中部学生新人競漕大会が行われました。1、2年生にとって試合がない期間が長かった分、これまでの練習の成果を感じられる良い機会になりました。この大会での反省を活かし、これからの大会に向けて練習に励みます。

日程：2021年10月9日(土)～10日(日)

場所：愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場 1000m

出漕クルー：男子舵手付きフォア

C:渡辺紘平(M1)	S:加藤碩二郎①	3:古瀬幸太郎①
2:中村優希①	B:竹中翼①	

男子シングルスカル 木下優太郎②
女子シングルスカル 垣内春乃① 江角優希①

○内の数字は学部生の学年を、()内の数字は院生の学年を示します。

◆男子ダブルスカル/舵手付きフォア◆

〈プレミナリーレース〉

着順	クルー名	1000m
1	金沢大学(M4+)	3:41.70
2	名古屋工業大学(M4+)	4:08.30
1	南山大学(M2X)	4:23.59



〈決勝〉

着順	クルー名	1000m
1	金沢工業大学(M4+)	3:37.59
2	名古屋工業大学(M4+)	4:00.00
1	南山大学(M2X)	4:14.32



◆男子シングルスカル◆

〈プレミナリーレース〉

着順	クルー名	1000m
1	南山大学 A(布目)	4:15.37
2	南山大学 B(後藤)	4:26.75
3	名古屋工業大学(木下)	4:35.19
4	南山大学 C(瀧)	5:35.15



〈決勝〉

着順	クルー名	1000m
1	南山大学 A(布目)	3:58.57
2	南山大学 B(後藤)	4:05.49
3	名古屋工業大学(木下)	4:15.48
4	南山大学 C(瀧)	4:38.35



1年の垣内のけり出しです。

◆女子シングルスカル◆

〈プレリナリーレース〉

着順	クルー名	1000m
1	金沢大学 B(瀧野)	4:48.50
2	金沢大学 A(中嶋)	4:50.50
3	名古屋工業大学 B(江角)	5:37.36
4	名古屋工業大学 A(垣内)	5:51.73



1年の江角のけり出しです。

〈決勝〉

着順	クルー名	1000m
1	金沢大学 A(中嶋)	4:17.52
2	金沢大学 B(瀧野)	4:24.60
3	名古屋工業大学 B(江角)	4:47.57
4	名古屋工業大学 A(垣内)	4:59.99



左から1年の竹中、加藤、古瀬です。



1年の江角です。おめでとう！



左から3年の牧野、柴田です。



女子シングルスカルのレースの様子です。



1年の山下です。
学連頑張っ！



3年の杉本です。ビデオありがとう。



男子シングルスカルの
レース中の様子です。

●クルーの言葉●

男子舵手付きフォア S:加藤碩二郎(1年)

今回の大会は僕にとって2度目の大会でしたが、対校艇で出たのは今回が初めてでした。相手校にスタートで出られてしまいそのまま差をつけられた状態でゴールしました。今回のレースでもっと技術を高める必要があると感じたので、これからの練習で技術を磨き、勝てるようにしていきたいです。

男子舵手付きフォア 3:古瀬幸太郎(1年)

今回の大会は1年の漕手だけで出る初めての大会でした。自分はなかなか整調の加藤に合わせる事が出来ず、他のクルーに合わせる事の難しさを知りました。また、次回の名大新人では2000m漕ぐのにも関わらず、今大会の1000mですら長いなと感じました。これからは冬トレに入っていきますが、2000mでも自分の実力を十二分に発揮できる体力をつけていきたいと思います。

男子シングルスカル 木下優太郎(2年)

今回初めてシングルスカルで大会に出ました。結果も内容も全然良くなく、1000mですら満足に漕げない自分の未熟さを実感しました。これからは納得のいくレースができるように頑張りたいです。

女子シングルスカル 垣内春乃(1年)

初めての試合だったのでスタートの仕方や航行ルールなど覚えることが多く不安でした。1日目は緊張していたこともあり、レース自体はあっという間でしたが、真っ直ぐ進めていませんでした。2日目は真っ直ぐ進み、タイムを1日目より上げることを意識しました。他の選手を見て自分が練習しないといけなことがたくさんあることを再確認しました。これからの練習に繋がりたいです。

女子シングルスカル 江角優希(1年)

初めて大会に出場し、たくさん改善すべき点が見えました。1番の改善点は蛇行です。初めてレーンのある場所で漕いで、自分が真っ直ぐ漕げていないことを痛感しました。今後の練習では自分がどのように進んでいるかも意識して頑張りたいです。

名古屋レガッタ

小雨が降る肌寒さの下、名古屋レガッタが行われました。日々の練習の成果を発揮するために精一杯漕ぎ切りました。今大会で見つけた課題をクリアしていくために部員一同、一歩ずつ前進してまいります。

日程 : 2021年10月17日(日)
 場所 : 愛知県名古屋市港区 名古屋港漕艇センター 1000m
 出場クルー : 男子舵手付きフォア

C:中西 柁斗④	S:柴田 駿③	3:古瀬幸太郎①
2:中村優希①	B:竹中 翼①	
男子シングルスカル	牧野圭祐③	木下優太郎②
女子シングルスカル	小島のどか④	宇野希美③
	垣内春乃①	江角優希①

○内の数字は学年を示します。

◆男子舵手付きフォア◆

<予選>

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学	3:27.39
2	名古屋工業大学 OB	3:39.74
3	名古屋工業大学 A	3:52.61

<決勝>

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学	3:29.34
2	名古屋工業大学 OB	3:35.52
3	名古屋工業大学 A	3:56.57



◆男子シングルスカル◆

<予選 A 組>

着順	クルー名	1000m
1	南山大学(布目)	4:00.03
2	旭丘高校(谷口)	4:08.33
3	名古屋工業大学(牧野)	4:18.16
4	旭丘高校(尾崎)	4:22.89

<予選 B 組>

着順	クルー名	1000m
1	三重選抜(中西)	3:57.37
2	名古屋大学(小林)	4:01.81
3	南山大学艇友会(川田)	4:03.52
4	名古屋工業大学(木下)	4:24.45

<決勝 B 組>

着順	クルー名	1000m
1	旭丘高校(谷口)	4:01.82
2	中川運河RC(佐藤)	4:11.30
3	旭丘高校(柚原)	4:13.24
4	名古屋工業大学(牧野)	4:23.56

<決勝 C 組>

着順	クルー名	1000m
1	岐阜大学(小杉)	4:12.76
2	旭丘高校(尾崎)	4:21.13
3	名古屋工業大学(木下)	4:22.75
4	南山大学(後藤)	4:25.38

◆女子シングルスカル◆

<予選 A 組>

着順	クルー名	1000m
1	南山大学(土居)	4:14.74
2	名古屋工業大学(江角)	4:44.18
3	名古屋工業大学(垣内)	4:59.01
棄権	旭丘高校(大石)	

<予選 B 組>

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学(小島)	4:21.47
2	旭丘高校(法田)	4:38.81
3	岐阜大学(本田)	4:53.11

<予選 C 組>

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学(宇野)	4:31.43
2	旭丘高校(高岸)	4:42.35
3	相可高校(井上)	4:48.11

<決勝 A 組>

着順	クルー名	1000m
1	南山大学(土居)	4:16.91
2	名古屋工業大学(小島)	4:29.75
3	名古屋工業大学(宇野)	4:35.35

<決勝 B 組>

着順	クルー名	1000m
1	旭丘高校(法田)	4:25.04
2	旭丘高校(高岸)	4:35.08
3	名古屋工業大学(江角)	4:41.98

<決勝 C 組>

着順	クルー名	1000m
1	相可高校(井上)	4:44.94
2	岐阜大学(本田)	4:57.30
3	名古屋工業大学(垣内)	4:57.65



●クルーの言葉●

男子舵手付きフォア C:中西 柁斗(4年)

今回の名古屋レガッタは現役を引退した後、OBとして参加させていただきました。整調の柴田が周りを見てよく動いてくれたので何度も指示を出すことなくスムーズなレース運びが出来ました。また新人の子たちもレースではコールにしっかりと反応しており、1000mを漕ぎきることが出来たため様々な面でこれからの名工大ボート部に期待させてくれるような1日だったと思います。

男子舵手付きフォア S:竹中 翼(1年)

今回は中部新人と同じ1000mを漕ぎました。目標である4分を切ることはできましたが、高い波の中キャッチや抜き上げが上手くいかず、自分の漕ぎができなかったように感じます。上体の動きなどのフォームについてもまだまだ課題があるので、冬トレの間で改善したいと思います。

男子シングルスカル 牧野 圭祐(3年)

恐らくシングルで出漕するのは最後であろう大会であった今回の名古屋レガッタでしたが、波風ともに強く、非常に心身共に堪えるものとなりました。ですが、この大会のためにシングルで練習してきたことは大艇でも生きてくると思うので、この経験が無駄にしないよう今後も精進していきたいです。

男子シングルスカル 木下 優太郎(2年)

今回2レースに出場しました。1レース目はスタートで出遅れ、あまりレースに参加することができませんでした。2レース目は残り200mほどで相手と競っていて、ラストスパートをかけようとしたら切り込んでしまい、

負けてしまいました。1000m 漕ぎきれぬ体力と技術があれば勝てたと思うので、それらを身につけられるように頑張りたいです。

女子シングルスカル 小島のどか(4年)

約3ヶ月ぶりの試合ということもあり思うように漕げないままレースを迎えてしまいました。リギングチェックやアップのときに違和感があったのですが改善することができませんでした。優勝した土居さんとのタイム差は大きく、悔しさが残る大会となりました。今回の反省点を生かし、最後の大会では後悔のないように漕ぎ切るために1モーション1モーションを大切にしていきたいです。

女子シングルスカル 宇野希美(3年)

荒波でしたが追い風かつ順流で、パワーのない私は天に味方してもらいました。今までのことを思い出して落ち着いて漕ぐことができました。かなりの大差かと思った決勝戦も少しは食らいつけたかと思います。初めてちゃんと勝って賞状を頂くことができたので嬉しかったです。

実は本大会は私の漕手人生最後のレースでした。悔いのなく漕ぎ切れて良かったです。少しボートと離れて改めてボート好きだなと思ったので、後輩にもボートの魅力を伝えられるように言語化を頑張っていきます。今までご支援、ご声援ありがとうございました！

女子シングルスカル 江角優希(1年)

2回目の大会でしたが、全く緊張は抜けませんでした。またこの日はとても風が強く、波にオールが引っ掛かり、思うようにレートを上げることが出来ませんでした。今後は、フォワード中のオールの意識も頑張りたいです。

女子シングルスカル 垣内春乃(1年)

1本目はフォワードを急ぎすぎたことが良くないところでした。2本目では隣でずっと競う相手がいて、試合を楽しめましたがフォワードを急がないことを意識していたのでレートが上がらず、練習しないといけないと思いました。今度はダブルに乗るのでクルーに合わせてフォワードの速さやレートの上げ方を学んでいきたいです。



全日本大学選手権大会

少しずつ肌寒くなってきた中、全日本大学選手権大会が行われました。女子シングルスカルは決勝 C 組進出を果たし、1 年間の練習の成果を存分に発揮することができました。新シーズンでも結果を残せるよう部員一同、日々精進してまいります。

日程 : 2021 年 10 月 28 日(木)～10 月 31 日(日)
場所 : 埼玉県戸田市 戸田ボートコース 2000m
出漕クルー : 女子シングルスカル 小島のどか④

○内の数字は学年を示します。

今年は全日本選手権と全日本大学選手権が同時開催されたため 27 日(水)に大学生のみのタイムトライアルが行われ、上位 17 名が翌日からの全日本選手権兼全日本大学選手権に出場しました。

◆女子シングルスカル◆

<タイムトライアル B 組>

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	法政大学(渡辺)		-		8:38.87
2	大阪市立大学(井上)		-		8:44.74
3	名古屋工業大学(小島)		-		8:46.03
4	藤女子大学(林)		-		8:59.03
5	立教大学(篠原)		-		9:14.57

全体11位で 28 日の社会人合同タイムトライアルに進出。

<タイムトライアル C 組>

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	北陸電気工業(滝澤)	2:02.64	4:09.61	6:17.02	8:24.55
2	東京経済大学(鶴見)	2:02.00	4:10.84	6:20.65	8:27.91
3	今治造船(二宮)	2:04.00	4:11.25	6:20.22	8:28.75
4	名古屋工業大学(小島)	2:07.74	4:21.18	6:33.43	8:45.21
5	藤女子大学(林)	2:08.86	4:22.64	6:36.97	8:50.25
6	大阪市立大学(井上)	2:09.14	4:23.12	6:38.24	8:52.10

全体19位で 29 日の全日本選手権大会兼全日本大学選手権予選に進出。

<タイムトライアル C 組>

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	NTT 東日本(高島)	2:00.54	4:05.43	6:14.45	8:22.43
2	龍谷大学(菅沼)	2:04.02	4:15.55	6:28.32	8:39.41
3	富山国際大学(西野)	2:06.24	4:16.24	6:31.05	8:41.00
4	東京経済大学(鶴見)	2:07.18	4:17.48	6:31.99	8:41.52
5	名古屋工業大学(小島)	2:12.46	4:28.85	6:49.60	9:08.58
6	藤女子大学(林)	2:14.86	4:33.88	6:56.46	9:18.00

上位3杯が準決勝、4、5着が大学生のみの順位を決定する決勝C組に進出。

<決勝C組>

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	東京経済大学(鶴見)	2:07.59	4:19.36	6:33.40	8:44.83
2	名古屋大学(森井)	2:08.01	4:20.82	6:34.56	8:47.22
3	早稲田大学(方上)	2:12.12	4:26.28	6:43.46	8:52.54
4	岐阜協立大学(山本)	2:06.50	4:22.67	6:40.33	8:56.58
5	法政大学(渡辺)	2:12.67	4:28.26	6:44.96	9:01.00
6	名古屋工業大学(小島)	2:14.12	4:32.31	6:51.70	9:11.87

大学生で9位となりました。

●クルーの言葉●

女子シングルスカル 小島のどか(4年)

「インカレ入賞」を目指して3年半練習に励んできました。しかし、最後の大会でも入賞することはできませんでした。入賞まであと少しのところまで勝ちきれなくて、申し訳ない気持ちと悔しい気持ちでいっぱいでした。

2週間たった今、戸田遠征を振り返ってみるととても充実した時間を過ごすことができ、本当によかったなと思っています。初日のタイムトライアルでは戸田で戦えるんだという思いと共にいろんな感情が込み上げてきました。決勝C組のレースは今までで1番リズム良く漕ぐことができました。戸田で4本2000mを万全の状態まで漕ぎ切ったことは自信に繋がりましたし、今までの出来事全部含めてボート部に入って頑張れてよかったなと思うことができました。そう思えたのは応援してくださった先輩、後輩、同期、そしてOB・OGの皆さんのおかげです。皆さんの応援メッセージからたくさんのパワーをいただき、大会後に送っていただいたメッセージにも励まされました。本当にありがとうございました。



4年の小島です。



女子シングルスカルのけり出しの様子です。



女子シングルスカルのレースの様子です。

名古屋大学・名古屋工業大学新人対校競漕大会

11月とは思えないような温かな気候の下、名古屋大学・名古屋工業大学新人対校競漕大会が行われました。全クルー全力を尽くしましたが力及ばず、悔しい思いをしました。この思いをバネに名大戦では全クルーが勝利できるよう、より一層練習に励みます。

日程：2021年11月21日(日)

場所：愛知県名古屋市中川区 庄内川 明德橋～大当郎橋 1900m

出漕クルー：男子舵手付きフォア [C:中村優希① S:加藤碩二郎① 3:木下優太郎②
2:古瀬幸太郎① B:竹中 翼①]
女子ダブルスカル [S:江角優希① B:垣内春乃①]

○内の数字は学年を示します。

◆男子舵手付きフォア◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	8:22.46
2	名古屋工業大学	8:47.75

◆女子ダブルスカル◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	9:43.40
2	名古屋工業大学	9:59.37



男子舵手付きフォアのけり出しです。



男子舵手付きフォアのレースの様子です。



女子ダブルスカルのけり出しです。



左から1年の竹中、3年の宇野、1年の加藤です。



左から1年の古瀬、垣内、江角です。



大会前に円陣を組みました。
2年の木下が掛け声をしました。



左から1年の上野、柘植、山下です。
1年マネージャー勢ぞろいです。



女子ダブルスカルのリースの様子です。



竹下部長です。

●クルーの言葉●

男子舵手付きフォア C:中村優希(1年)

今回は自分がCOXとして初めて出場した試合でした。慣れないこともありましたが、スタートダッシュを成功させることができ、名大の方にくらいつくことができたので、フォアのクルーには本当に感謝しかありませんでした。

今回は負けてしまいましたが、試合を振り返って、さらに良くできるように冬トレに取り組み名大戦で良い結果を残すことを目標に頑張っていきたいです。

男子舵手付きフォア B:竹中 翼(1年)

今回は初めて1000m 越えの1900mを漕ぎました。1、2年生だけのクルーでしたが、結束力はこれまで以上で気合十分でした。試合直前にダッシュの本数を2倍に作戦変更しましたが、上手く対応することができていいスタートを切れました。試合には負けてしまいましたが、全体的にこれまでより理想の自分達の漕ぎの実現に近付けたと思います。次の試合こそ名大に勝ちます！

女子ダブルスカル S:江角優希(1年)

初めてダブルで出場して、シングルとは違う改善点が見えました。大会を振り返って1番気になった点はキャッチを2人同時に出来ていないことです。これは2人のエントリーの意識の違いだと考えました。結果は負けてしまいましたが、3月の名大戦でリベンジするために練習に励みたいと思います。

今後の予定

今後の予定をお知らせいたします。

●●総会・忘年会●●

日程 : 2021年12月29日(水) 15時～16時30分

場所 : ZOOM

総会にて、白艇会の運営状況の報告をさせていただきます。その後の忘年会では、今年を振り返り、OB・OGの皆様と1年の成果や反省、来年の抱負について語り合いたいと思います。年の暮れですので諸事ご多用のことと存じますが、オンライン開催となりますのでぜひご参加ください。部員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

●●初漕ぎ会●●

日程 : 2022年1月5日(水)

場所 : 愛知県名古屋市中川区 庄内川

1年の始まりを漕ぎ出します。今年は感染症対策のため、現役部員のみで実施いたします。よい年の初めを迎えたいと思います。

●●マシンローイング B 大会●●

日程 : 未定

場所 : 愛知県愛知郡東郷町 東郷町総合体育館

冬のトレーニングの成果をお見せします。全員が記録更新を達成できるように、全力を尽くします。応援よろしくお願いいたします。

変更・詳細はメーリングリスト・HPにてお知らせいたします。